

EMC 対策部品

業界最小サイズの車載 LAN 用コモンモードフィルタ ACT1210 シリーズの開発と量産化

- ・ 業界最小サイズと高耐熱性を実現

2013 年 11 月 28 日

TDK 株式会社（社長：上釜 健宏）は、車載 LAN 規格の CANBUS、FlexRay 向けに、業界最小サイズの高耐熱性、高信頼性を実現した ACT1210 (L:3.2×W:2.5×H:2.4mm) シリーズを開発し、2013 年 12 月より量産を開始することを発表します。

従来の製品サイズ (L:4.5×W:3.2×H:2.8mm) に対して、ACT1210 シリーズは L:3.2×W:2.5×H:2.4mm と実装面積で約 45%、体積比で約 50%ほど小型になり省スペース化に貢献します。

なお、ACT1210 シリーズは、使用温度範囲-55～+150℃と広い使用温度範囲に対応しエンジンルーム内等厳しい環境下での使用を可能にしています。また、高精度自動巻線工法を用い、高い安定性と信頼性を確保し品質維持に貢献します。本製品は、これまでに培った独自の構造設計、主材となるフェライト材料技術を発展させ高いインピーダンス特性を実現しています。

従来製品の CAN-BUS 用 ACT45B シリーズ、FlexRay 用 ACT45R シリーズ、Ethernet 用 ACT45L シリーズに本製品を加え、車内ネットワークの EMC 対策部品としてコモンモードフィルタの豊富なラインアップを提供します。

主な用途

- ・ CANBUS、FlexRay 等の車載 LAN システム用のコモンモードフィルタ

主な特長と利点

- ・ 小型化による省スペース化（サイズ L:3.2×W:2.5×H:2.4mm）
- ・ 広い使用温度範囲 -55～+150℃に対応し、エンジンルーム等厳しい環境温度に対応
- ・ 高精度自動巻線工法による高い安定性と信頼性を確保

主な電気特性

製品シリーズ	コモンモードインピーダンス @10MHz [Ω] min.	コモンモードインダクタンス @100MHz [μ H] +50/-30%	直流抵抗 [Ω] max.	絶縁抵抗 [$M\Omega$] min.	定格電流 DC [mA] max.	定格電圧 DC [V] max.
ACT1210-110-2P	300	11	0.4	10	0.30	80
ACT1210-220-2P	500	22	0.5	10	0.25	80
ACT1210-510-2P	1,000	51	0.7	10	0.20	80
ACT1210-101-2P	2,200	100	1.5	10	0.15	80

生産・販売計画

- ・ サンプル価格 : 50 円/個
- ・ 生産拠点 : 日本
- ・ 生産予定 : 100 万個/月 (当初)
- ・ 生産開始 : 2013 年 12 月

TDK 株式会社について

TDK 株式会社 (本社 : 東京) は、各種エレクトロニクス機器において幅広く使われている電子材料の「フェライト」を事業化する目的で 1935 年に設立されました。

主な製品としては、各種受動部品* (製品ブランドとしては TDK、EPCOS) をはじめ、電源、HDD ヘッドやマグネットなどの磁気応用製品、そしてエナジーデバイスやフラッシュメモリ応用デバイス等があります。アジア、ヨーロッパ、北米、南米に設計、製造、販売のネットワークを有し、現在、情報通信機器、コンシューマー製品、自動車、産業電子機器の分野において、電子部品のリーディングカンパニーを目指しビジネスを展開しています。

2013 年 3 月期の売上は約 8,500 億円で、従業員総数は全世界で約 80,000 人です。

*主な製品は、コンデンサ (積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ)、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、センサ、ピエゾおよび保護部品等です。

本文および関連する画像は http://www.tdk.co.jp/news_center/press/20131128724.htm からダウンロードできます。

報道関係者の問い合わせ先

担当者	所属	電話番号	Email Address
小西	TDK 株式会社 広報グループ	+81 3 6852-7102	pr@jp.tdk.com